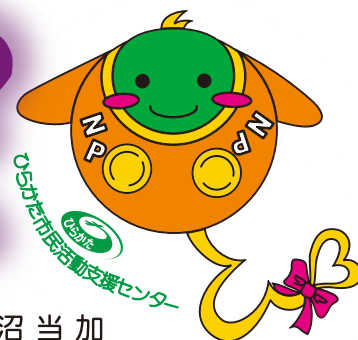


ひらんぽ



8月26日・27日の2日間、枚方まつり2017が開催され、両日とも天候に恵まれて、多くの来場者が訪れ、大変な賑わいとなりました。

ひらかた市民活動支援センターでは、初参加の団体も含め、10団体が出店しました。

当センターは、お馴染みになりつつある気仙沼の名産ふかひれスープと、枚方の恩地うどんのコラボ商品「ふかひれうどん」を中心に、東北の物産を始め、熊本の物産・馬肉カレーなどを販売しました。未だ被災地への関心も高く、多くの方のご協力をいただきました。

恒例のパレードも年々華やかになり、多くの見物客が写真に収めていました。



8/26(土)
27(日)
開催

枚方まつり2017

みんなでつなげよう明るい笑顔
～輝かしい未来のために～

団体活動紹介

NPO法人 NALC 「天の川クラブ」

正式名称は、「特定非営利活動法人 ニッポン・アクティブライフ・クラブ」といい、通称「NALC(ナルク)」。「天の川クラブ」は、枚方拠点の愛称です。
今回は、元気なNALCの皆さんが、子育て支援として行っている、さまざまな活動を紹介。お話しは、NALC「天の川クラブ」代表、和田 亮吉さんです。



「ナルクと言えばシニアが対象のボランティアというイメージですが、子ども相手のボランティアもしているんですね。」

はい。子どもたちと遊んだりするボランティアと、見守るボランティアをしています。

「具体的に、どのように遊んでいるのですか？」

『遊びの玉手箱』というサークルがありまして、小学校などを訪問し、ミュージックベルの演奏や本読み。夜店遊びと称して、的当て・ブタたたき・金魚すくい・じゃんけんゲームなどをしていきます。また子育て支援の施設「ファミリーポート」のお手伝いもしています。

「ファミリーポートではどのようなことを？」

「花壇チーム」は食育教育の一環として、子どもたちに野菜づくりを通して収穫の楽しさを体験してもらっています。



「子育てチーム」は未就園児とそのお母さんたちがポートのプレイルームに集い、お遊戯や歌、本を読んだりするお手伝いをしています。

「それ以外の施設では？」

教育文化センターの「すこやか広場きょうぶん」や、サプリ村野の「広場さぷり」でもお母さん方のお手伝いをしています。似顔絵の上手な人が「すこやか広場きょうぶん」で、500人ぐらいのお子さんの似顔絵を描いてプレゼントしたこともあります。また、夏休みの留守家庭児童会室では、マジック、水切り絵などで参加しています。

「見守りのボランティアは、どのようなことをしていますか？」

「こども安全見守り隊」は、小学校の子どもたちが登校する時、交差点で見守ったり、学校まで付き添ったりします。また「青色防犯パトロール」は、15人のメンバーが自家用車に青色のランプをつけ、小学校の近くを巡回して防犯活動を行っています。

「いろいろな活動をしているんですね。ありがとうございます。」

(聞き手／文・向井 範雄)



■NALC「天の川クラブ」

TEL : 072-846-3975 / FAX : 072-846-4001
枚方市川原町9番5号 <http://hk-nalc.jp/>

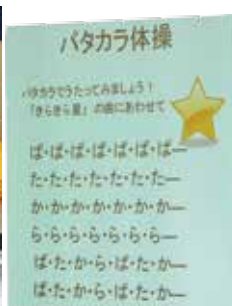
体験レポ



「ままりユックになるなど、暮らしのヒントが多く、
「寝る時、メガネ、入れ歯は、手元にありますか？」
とも聞かれました。(文・高橋 佳子)」

今日は2回目の「備蓄品と非常持出袋」。ひらかた市民活動支援センターの防災災害支援部会(えんとと)の宮崎ひとみさんが講師。
非常持出袋に水は一人1日3ℓ、食料はアルファ化米、乾パンや缶詰、好みのレトルト。特にツナ缶は、ティッシュの芯でランプにもなる。備蓄品で気になる賞味期限は、ローリングストック法で、月に1回、我が家の防災の日を決め、備蓄品を1食分食べて補給すれば、うまくクリアできる。古ジーンズがその

昨年度も開催した「みんなの防災」。今年度は、普段の防災小学校のメニューをもとに、最新情報を取り入れながら、1回目「クロスロード(防災対応ゲーム)」、2回目「備蓄品と非常持出袋」、3回目「避難所」というテーマで連続講座を行いました。
どの講座も、参加者が実際に動いて考えるという内容だったため、より自分の生活に照らし合わせた防災チェックができたようです。



6/17・6/24
7/1(土)
全3回 開催

みんなの防災(連続講座) 防災シミュレーションで 身の周りをチェックしよう!

今年度の「サプリ村野学校」は、8月までに、18講座が実施されました。
春から夏に向けては、子ども向けの講座も多かったですが、秋からは、シニア向けの講座なども開催予定です。ぜひ、チャレンジしてみてください。
なお、会員やメンバーを増やしたい。自分たちの活動を広めたい。とお考えの団体の方は、「サプリ村野学校」の講座開催エントリーを随時受け付けています。詳しくは、ひらかた市民活動支援センターまで、お問合せください。
(電話072・805・3537)



6/25・7/2(日) 親子で水彩アート
《美育会Bee》



6/25(日) 古代から今よみがえる百済寺跡
《黎明塾・百済寺を考える会》



6/24(土)・25(日) ホルモン・バランスUPヨガ
《ビジョンヨガ枚方》

サプリ村野学校

留守家庭児童会室 市民参画事業



見守りスタッフの感想

* 暑い中、子どもたちは元気いっぱい。見守るこちらも曲に合わせて自然と体が動いて楽しかった。
* 楽しい授業に子どもたちは、大喜びでした。



団体の感想

* 子どもたちの反応が良かったので、やりがいがあった。
* 団体としても、意義ある事業だと思うので、今後も参加したいと思う。

児童会室反応より

* 児童会室の指導員の先生も、一緒になって楽しんで製作していたのが印象的だった。
* モノ作りが好きな子が多くて、とても楽しみにしていた。



今年、7月21日から8月25日までの夏休み期間、枚方市内45の留守家庭児童会室で、初参加4団体を含む18団体が、28のプログラムを実施しました。中には、子ども対象に実施するのが初めてという団体も、子どもたちの元気いっっぱいの反応のおかげで、楽しく実施できたようです。

ひらかた市民活動支援センターでは、この事業のように、地域や学校などで活用できるプログラムをご紹介します。詳しくは、「ひらせんデータベース」(<http://hiracen-databank.net/>)をご覧ください。

TwitterとFacebookに「いいね」を！

ひらかた市民活動支援センターでは、Twitterと、Facebookの公式サイトを開設しています。下記のページからアクセスし、ぜひ「フォロー」&「いいね」をよろしくお願いします。



ひらせん(ひらかた市民活動支援センター)
@hiracen_info
https://twitter.com/hiracen_info



特定非営利活動法人 ひらかた市民活動支援センター
@hiracen
<https://www.facebook.com/hiracen/>

ひらかた市民活動支援センターホームページからも、Twitterと、Facebookにアクセスできます。イベントや行事については、ホームページの「お知らせ」や「イベントカレンダー」からもチェックできます。ひらかた市民活動支援センター URL:<http://hirakatanpo-c.net/>

スポット インタビュー

えほんのお部屋 ひまわり畑



家です。一人夕食をとったりする子どもたちに、食事や団らんの場を提供する「子ども食堂」、現在枚方市では、14箇所が開かれており、その一つ「ひまわり畑子ども食堂」を訪ねました。

家全体が子どものために

牽牛石のある観音寺山公園のそば、香陽小学校近くの一軒家に「えほんのお部屋 ひまわり畑」の看板。この日は「子ども食堂」が始まる前に「夏まつり」を開催。屋外では、スーパースポーツ、ヨーヨー釣り、部屋に入ると、景品付きの輪ゴム鉄砲の射的、台所では、目の前のできるポップコーンなど、楽しいことばかり。上手に考えられています。

それにしても、ひまわり畑の内部は、全部が子ども向き。二千冊もある絵本、木の大きなクッキングセットなど、大人でもずっと居たい雰囲気です。

キャンプ気分の「子ども食堂」

5時半になると、「子ども食堂」の始まりです。小さい子ども連れのお母さんたち何組か、お友だちと来た年上の女の子たちは、早速、お血運びなどのお手伝い。テーブルに子ども12人、ママ4人、わいわいとキャンプ気分です。今日のメニューは、カレーとウインナーとコーン。中学生以下無料、大人は300円です。台所では、スタッフの料理好きなひまわりママが大活躍。地域の業者から、野菜、米、この日はデザートのスイカの提供もあり豪華です。「メニューは、いただいた食材次第。お肉などは買いますが、とにかく、よく火を通すことを心がけています」と料理担当のひまわりママ。「おいしい」「友だちと食べるから楽しい」と子どもたち。男の子たちが遅めに来て席を代わって食べるので、1日30食から40食出るそうです。



ゆったりとくつろげる居場所を

「ボランティアスタッフのひまわりママの存在が重要ですね」と代表の中谷さん。お料理上手、手芸上手、インテリア上手、子育てでも先輩というママさんたちが集まって、中谷さん中心に活動。ママと子どもが一緒にくつろぐ「ほっとルーム」、子どもを預かる「おるすばんルーム」、小学生の「放課後クラブあおむし」など、ひまわり畑はフル回転。「昨年は250日オープン。今年は300日になりそう」とのこと。お出かけ絵本の会として、数か所で、読み聞かせ、絵本選びのアドバイスも。「子ども食堂のおかげで、地域とのつながりも強くなりそう。子どもたちがゆったりくつろげる居場所になりたい。そんな居場所が、各校区にできればいいですね」。もちろん私も同感です。

(文・高橋 佳子)

■保育ボランティアの会 ひまわりママ 「えほんのお部屋 ひまわり畑」

TEL : 090-6739-7064

枚方市香里ヶ丘12丁目6-28

<http://www.himawaribatake0303.com/>



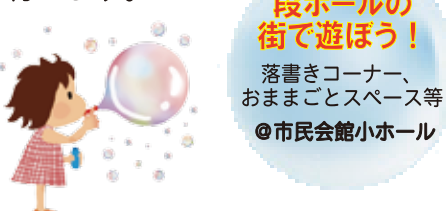
ひらかた NPO フェスタ 2017

10月1日

(日) 10時～15時

今年も、枚方市市民会館、大ホール、岡東中央公園とその周辺で「ひらかた NPO フェスタ」を開催します。

NPOや市民活動団体、行政や地域の団体等が、ステージや模擬店、展示や体験の出演を行います。



**段ボールの
街で遊ぼう！**

落書きコーナー、
おままごとスペース等
◎市民会館小ホール

**みんなで飛ばそう！
7000発のシャボン玉**

先着100人のお子さんに
シャボン玉の無料配布あり
◎市民会館大ホール前

詳しくは、下記まで。
ひらかた市民活動支援センター

TEL：072・805・3537 URL：http://hirakatanpo-c.net/

岡東中央公園

市民会館・周辺

公園ステージ

市役所別館前

世界の子ども絵 展示会

エチオピア、インド、フィリピン、日本の
子どもたちが「大切にしたいもの」を
描いた絵画展を開催！

◎市民会館大ホール ロビー



主催：特定非営利活動法人ひらかた市民活動支援センター / ひらかた NPO フェスタ 2017 実行委員会

後援：枚方市・枚方市教育委員会・(社)枚方市社会福祉協議会 協力：枚方市フェスティバル協議会

ひらかた防災デー

2018年1月27日 土
メセナひらかた会館

2017年度 ひらかた防災学校

記念講演会 あの話を語ろう未来を語ろう
～被災地を支えた中学生たち～

防災ディスカッション ～もしもの時
私たちにできること～

体験イベント 学んで守ろう わが身わがまち

【同時開催】東日本大震災復興支援講演会

★詳細については、次号の本紙、または、11月中旬
から当センターHPやチラシ・ポスター等で、お知
らせしていきます。

http://hirakatanpo-c.net/support/entomo/hirakata-bousaigakkou

共催：枚方市・特定非営利活動法人ひらかた市民活動支援センター

編集後記

朝晩が冷え込んできて、一気に秋の様相です。今年
の秋も台風が心配(>_<)！これから、いろんな行事
が控えているので、何とか避けて通ってもらいた
いですね。被災地の方には、苦しみが増えないよう、
祈るばかりです。(編集者・S)

イラストだより



世界でいちばん美しい広場と言われる「グラン・プラス」
は、ベルギーのブリュッセルの中心にあります。
四方の建物は、どれも豪華絢爛で、どこを切り取っても
絵になります。また、ベルギーと言えば、世界で
最もビールの種類が多い国として知られていますが、
ビールを飲むとトイレに行きたくなります。

ところがヨーロッパでは意外とトイレが少なく探す
のが一苦労。近くの「小便小僧」が、人前で堂々と
オシッコをしているのを見ると、ちょっぴり羨ましく
なりました(笑) (イラスト・文/向井 範雄)

【編集・発行】

特定非営利活動法人 ひらかた市民活動支援センター
〒573-0042
大阪府枚方市村野西町5-1サブリ村野内
TEL：072-805-3537 / FAX：072-805-3532
Eメール：info@hirakatanpo-c.net
http://www.hirakatanpo-c.net/